



議会だより
Gikaidayori Kamashi

No.60
令和3年5月1日

かまし

表紙:高木神社(熊ヶ畑)

計予算を可決



※千円以下を切り捨てています。



国民健康保険特別会計

50億3,636万円

(前年度比 4,566万円増)

後期高齢者医療特別会計

6億5,388万円

(前年度比 131万円減)



介護保険特別会計

57億6,253万円

(前年度比 7,974万円減)

住宅新築資金等貸付特別会計

4,562万円

(前年度比 135万円減)



水道事業会計

11億8,004万円

収益的支出 6億5,232万円

資本的支出 5億2,772万円

(前年度比 4億5,623万円減)



令和3年度6会

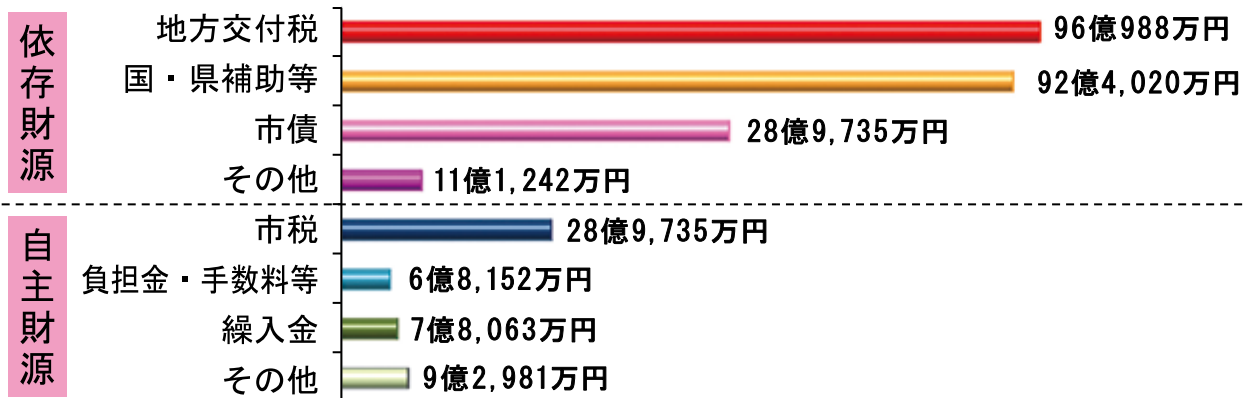


一般会計

305億 8,978万円 (前年度比 65億7,895万円増)

※主な増加要因：義務教育学校建設工事のため

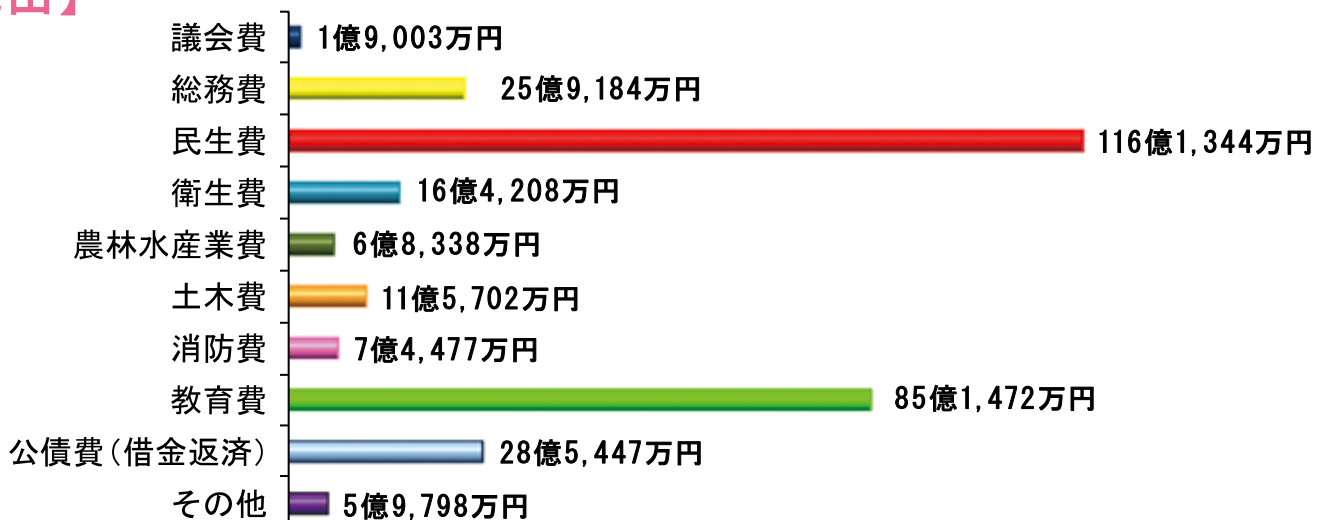
【歳入】



依存財源(他に頼った収入)・・・253億 45万円 (82.7%)

自主財源(本市独自の収入)・・・ 52億8,932万円 (17.3%)

【歳出】



義務的経費(人件費など最低限必要な経費)・・・ 145億5,787万円 (47.6%)

投資的経費(事業費など投資する経費)・・・ 74億5,227万円 (24.4%)

その他(施設の維持管理などの経費)・・・ 85億7,963万円 (28.0%)

臨時会が 開催されました

令和3年第1回臨時会が1月28日に開催されました。

議決された案件は次のとおりです。

- ▼物品購入契約の締結について(嘉麻市小中学校GIGAスクール構想に伴う端末等購入)(全会一致・可決)
- ▼工事請負契約の締結について(稲築中学校区義務教育学校施設整備事業)(委員長採決・継続)
- ▼工事請負契約の締結について(稲築東中学校区義務教育学校施設整備事業)(委員長採決・継続)

令和3年第2回臨時会が2月10日に開催されました。

議決された案件は次のとおりです。

- ▼令和2年度嘉麻市一般会計補正予算(第9号)(全会一致・可決)
- ▼専決処分事項の報告について(交通事故に係る損害賠償額を定めることについて)(全会一致・承認)
- ▼工事請負契約の締結について(稲築中学校区義務教育学校施設整備事業)(賛成多数・可決)
- ▼工事請負契約の締結について(稲築東中学校区義務教育学校施設整備事業)(賛成多数・可決)

3月補正予算(令和2年度分)

一般会計	2億1,048万円減
総額	323億5,340万円
国民健康保険特別会計	2,222万円減
総額	54億1,848万円
介護保険特別会計	1億6,020万円減
総額	57億3,896万円
後期高齢者医療特別会計	1,143万円減
総額	6億4,667万円
住宅新築資金会計	901万円減
総額	4,133万円
水道事業会計	4,198万円減
収益的支出	49万円減
資本的支出	4,148万円減
6会計総額	458億7,078万円

一般会計補正の主なもの

(歳入)	
指定ごみ袋等手数料	894万円
高等学校就学支援金	174万円
土木施設災害復旧費負担金	1,475万円
(歳出)	
特別定額給付金給付事業	▲1,711万円
図書館運営事業	▲219万円
美術館運営管理事務費	▲389万円
サルビアパーク空調設備改修工事	1億1,000万円

※千円以下を切り捨てています。



▲サルビアパークの交換予定のチラー(冷却水循環装置)

百条委員会を設置

令和3年2月10日に開催された、令和3年第2回臨時会において「義務教育学校施設整備事業の事務調査に関する決議」が提出され、義務教育学校施設整備事業の公平・公正を保持するため「学校建設に関する調査特別委員会」（百条委員会）を設置しました。

学校建設に関する調査特別委員会



委員長 田中義幸



副委員長 石原浩二



畠中博文



出水貴之



中嶋廣東



中嶋時夫



北畠敬三



吉永雪男



坂口政義

調査事項

- (1) 稲築・稲築東及び碓井中学校区義務教育学校施設整備事業におけるプロポーザル方式による業者選定の件
- (2) 稲築行政区長連合会より2021(令和3)年1月19日に提出された、稲築中学校区及び稲築東中学校区義務教育学校建設についての陳情書の件
- (3) 被疑者不詳であるが、嘉麻市議会議員に対する誹謗中傷文書作成及び同文書を市中配布し議会の業務を妨害した件
- (4) 義務教育学校施設整備事業の契約議案に関する職員の関与の件

百条委員会と調査権限

百条委員会とは、地方自治法第100条に基づき地方議会の議決により議決を受けた特別委員会のことです。

この委員会には、百条調査権という権限が与えられ、関係者の出頭、証言、記録の提出を要求することができます。正当な理由がなく出頭や証言を拒否した場合、または虚偽の陳述を行った場合には、刑事罰に処せられる可能性があります。

調査権は事実の解明の手段であり、警察のような捜査権ではありませんので、関係者を罰することはできません。問題点の真相解明をすることにより、事務事業の改善又は中止などを促すものです。

中学校区義務教育学校

3議案可決



学校工事請負契約3議案が、令和3年1月28日臨時議会において再度提案され、令和3年2月10日の臨時議会において、3議案ともに可決されました。

意見は以下のとおりです。

論

賛成討論



公募型プロポーザル方式について

- 競争入札は、価格で選ぶ方式であり、入札により最も安い発注先を選ぶ方式である。一方、プロポーザル方式は、子どもと地域を優先的に考え、予算内で最もよい提案をした業者を選ぶ方式である。市民の共有資産として、今後、数十年にわたって使っていく学校の質の高さに重点的に置かれて選定された方式と言える。

財源について

- 有利な財源が見込まれるこの時期に老朽化している各学校を建て替えしなければいつできるのか。

学校の必要性について

- 地域から学校がなくなることにより、子育て世代の流出や地域の衰退は当然である。過疎化に歯止めをかけ、地域活性化につなげることでできる基盤をつくるのが最も大切である。
- 子どもたちの安全、安心と、よりよい過ごしやすい環境を整える。そして、順次整備を行い、全中学校区に学校を残す。教育レベルの向上、子どもたちの健全育成、これが市にとって重要なことである。

【用語説明】

※1 公募型プロポーザル方式: 複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定する方法

※2 分離発注: 注文主が、ゼネコンや工務店を介さず、専門の工事業者と直接契約すること



稲築・稲築東・碓井 工事請負契約

令和2年12月議会において否決されていた稲築・稲築東・碓井中学校区義務教育
した。その後、学校施設整備に関する調査特別委員会で3回にわたり審査が行われ、
なお、3議案に関し、陳情書1件、要望書1件が市民の方より提出されました。

3校の建設に対して出された



反対討論

激

公募型プロポーザル方式について疑義

- 公募型プロポーザル方式^{*1}を採用するに当たって、多くの自治体は透明性公平性を確保するために、取扱要領や条例等を整備しており、さらに透明性の確保から、業者選定の情報公開基準を作っている。このような基準がないままにこの方式を採用し、実施したため混乱を招いた。
- 選考委員は、副市長を筆頭に市職員が9名中6名である。法令遵守や技術面でどれだけの知識経験があって評価したのか。公平公正の面から、また技術面の評価も適正に審査されたのか疑問である。
- 各種項目ごとの配点と採点内容が外部に説明できるよう、透明性を確保しなければ、市民説明が果たせない。

地元の企業に分離発注をすべき

- 公募型プロポーザル方式を採用することで、市内の企業が一部を除き建設に参入できなくなった。分離発注方式^{*2}を導入していれば、地元企業の繁栄と育成にもつながったはず。

今後の財源見通しの不透明さ

- この3議案が否決されれば、国から補助金がもらえなくなったり、開校が遅れるなど、根拠のない説明で理解が得られない。

委員会審査結果報告

令和3年3月定例会中に開催された
各常任委員会の審査・活動報告です。

嘉麻市の常任委員会とは、下記3委員会のことです。

- 総務財政委員会
- 民生文教委員会
- 産業建設委員会



総務財政委員会

猪之鼻集会所を民間に払い下げ

嘉麻市地区集会所
条例の一部を改正
する条例について

この議案は、人口減少及び高齢化により、著しく利用が低下している山田原町行政区の猪之鼻集会所の今後の運営及び管理について、地元と協議を行った結果、今後の利用が見込めないこと、さらに施設の維持管理を継続していくことが困難であるとの理由により、施設の使用廃止を行うこととし、条例に所要の改正を行うため提案されたものです。

委員より、猪之鼻集会所は同和対策事業で建設されたものかを問う質問に対し、旧嘉穂町が建設した当時の実績の所在が不明であり詳細等確認できないが、旧嘉穂町及び現同和対策施設条例を確認したところ、同和対策施設として記載がないため、同和対策事業と

して建設されたものでないことが確認できた旨の回答がありました。また、委員より、当時の建設に係る実績が確認できないとのことから、公文書管理について整備する必要があるのではないかとの指摘がありました。

※ 審査の結果、賛成多数で可決しました。
※ 本会議では、全会一致で可決されました。



▲ 猪之鼻集会所



委員
藤 伸一



委員
畠中 博文



委員
岩永 利勝



副委員長
出水 貴之



委員長
中嶋 時夫

民生文教委員会

民俗資料はどこへ

嘉麻市歴史民俗資料展示・保管施設条例の一部を改正する条例について

この議案は、嘉麻市個別施設見直し計画及び第4次嘉麻市教育アクションプランに基づき、嘉麻市歴史民俗資料展示・保管施設における収蔵資料の集約化を図り、効率的かつ効果的な事業を行うため、嘉麻市山田郷土資料室を廃止するため、提案されたものです。

執行部より、山田郷土資料室の所蔵資料の移設保管については、碓井郷土館及び嘉穂ふるさと交流館に収蔵するものである旨の説明がありました。

委員より、学校の空き教室や廃校を展示場所として検討して欲しいとの意見に対し、執行部より、効率的な場所に展示し市民に広く周知したい旨の回答がありました。

※ 審査の結果、全会一致で可決しました。
※ 本会議では、賛成少数で否決されました。



▲山田郷土資料室（山田市民センター）



委員
坂口 政義



委員
吉永 雪男



委員
豊田 一元



副委員長
田上 孝樹



委員長
北富 敬三

産業建設委員会

認定漏れの旧町道を市道に

市道路線の認定について

この議案は、新たに市道路線を認定するため提案されたものです。

執行部より、本路線は、合併前には町道であったが、合併後の認定の際、認定漏れをしていたものであるとの説明がありました。

委員より、今回の認定は延長が260mであるが、その先のキャンプ場までの道はどうなるのかとの質問に対し、今回認定する終点地点に民家が1軒あるので、

市道認定しなければ災害時に補助費などを受けることができないなどの問題が出てくる。その先のキャンプ場までの道について市道認定を行うには、管理条件において難しいものがある中で、施設内道路もしくは山道等ということ、市道からは外したいとの回答がありました。

※ 審査の結果、全会一致で可決しました。
※ 本会議では、全会一致で可決されました。



▲現地調査の様子

議案の結果一覧(3月定例会)

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

○…全会一致
△…賛成多数
※…討論あり

総務財政委員会		
議案 第8号	地区集会所条例の所要の改正	○可 決
// 第9号	地域公共交通会議設置条例の所要の改正	○可 決
// 第20号	過疎地域自立促進計画の変更	○可 決
// 第21号	新市建設計画の変更	○可 決
// 第27号	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び福岡県市町村職員退職手当組合同規約の変更	○可 決

民生文教委員会		
議案 第6号	国民健康保険税条例及び嘉麻市国民健康保険条例の所要の改正	○可 決
// 第10号	差別のない人権が尊重されるまちづくりの推進に関する条例の所要の改正	○可 決
// 第11号	介護保険条例の所要の改正	○可 決
// 第12号	指定居宅介護支援の事業に係る事業者の指定基準並びに人員及び運営に関する基準等を定める条例の所要の改正	○可 決
// 第13号	指定介護予防支援の事業に係る事業者の指定基準並びに人員及び運営に関する基準等を定める条例の所要の改正	○可 決
// 第15号	歴史民俗資料展示・保管施設条例の所要の改正	※否 決

産業建設委員会		
議案 第7号	かんがい施設維持管理基金条例の所要の改正	○可 決
// 第14号	市営住宅条例の所要の改正	○可 決
// 第22号	市道路線の認定	○可 決
// 第23号	市道路線の変更	○可 決
// 第24号	市道路線の変更	○可 決
// 第25号	市道路線の変更	○可 決
// 第26号	市道路線の廃止	○可 決

予算特別委員会		
議案 第28号	令和2年度一般会計補正予算(第10号)	○可 決
// 第29号	令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第6号)	○可 決
// 第30号	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○可 決
// 第31号	令和2年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号)	○可 決
// 第32号	令和2年度介護保険事業特別会計補正予算(第5号)	○可 決
// 第33号	令和2年度水道事業会計補正予算(第3号)	○可 決
// 第34号	令和3年度一般会計予算	○可 決
// 第35号	令和3年度国民健康保険事業特別会計予算	○可 決
// 第36号	令和3年度後期高齢者医療特別会計予算	○可 決
// 第37号	令和3年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○可 決
// 第38号	令和3年度介護保険事業特別会計予算	○可 決
// 第39号	令和3年度水道事業会計予算	○可 決

その他		
議案 第40号	令和2年度一般会計補正予算(第11号)	※△可 決
// 第41号	令和2年度水道事業会計補正予算(第4号)	○可 決
// 第42号	令和3年度一般会計補正予算(第1号)	○可 決



人事案件

**固定資産評価
審査委員が
決まりました**

固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、新たに次の方を推薦することについて全会一致で同意しました。

松本 正 氏

齋藤 博之 氏

松岡 まゆみ 氏

**公平委員が
決まりました**

公平委員会委員の任期満了に伴い、新たに次の方を任命することについて全会一致で同意しました。

松尾 朋 氏

**人権擁護委員が
推薦されました**

人権擁護委員の任期満了に伴い、引き続き次の方を推薦することについて全会一致で同意しました。

高熊 百合香 氏



委員会の動き

議会運営委員会

1月25日

第1回臨時会について

1月27日

議案の委員会審査付託

2月8日

第2回臨時会について

2月17日

3月定例会の日程等

3月15日

定例会最終日の日程等

広報編集

特別委員会

3月17日

議会広報編集

4月1日

議会広報編集

4月7日

議会広報編集

4月14日

議会広報編集

いっぱん質問



出水 貴之 議員

包括的性教育が必要だと思うが
.....13P

田上 孝樹 議員

基盤的防災情報流通ネットワークの
活用を.....14P

畠中 博文 議員

確定申告は各支所で行えなかったのか
.....15P

石原 浩二 議員

災害復旧に関する市と財産区の責任は
.....16P

田中 義幸 議員

伝統住宅建築に補助金を
.....13P

豊田 一元 議員

文化財価値をどうとらえているか
.....14P

藤 伸一 議員

子ども医療費の助成対象を
18歳までの拡充は.....15P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

田中 義幸 議員



問 伝統住宅建築に補助金を

答 所管課と協議する

質 林業振興のため作業道の整備は欠かせない。森林環境保全整備事業の林道専用整備事業は使えないか。

井桁農林振興課長 要望があれば検討したい。

質 この事業を推進すれば金のとれる林業に繋がるのではないか。

農林振興課長 そう思う。

質 現在の住宅建築は、プレカットによるツーバイフォー方式の建築が多い。木材も、曲がった

物は排除する。しかし、伝統工法による住宅建築では、多少曲がった木材も適材適所に配置して使える。この工法を推奨すれば国産木材の自給率を上げられる。山林所有者にも再植林の余裕ができて循環型林業に繋がる。

農林振興課長 伝統工法による建築については研究する。

質 中山間地はますます過疎化が進んでいる。若者が林業で生活でき

るようにすることが、定住促進につながる。市は、伝統工法による住宅建築に対して補助金制度を新設すべきだ。

赤間市長 補助制度は、担当課と協議する。

質 係長以上の女性比率を尋ねる。

平川人事秘書課長 32・6%だ。

質 係長以上の出身自治体を尋ねる。

人事秘書課長 旧山田市43名、旧稲築町50名、

旧碓井町19名、旧嘉穂町26名だ。

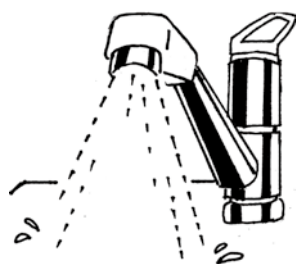
質 出身地による偏りは派閥等ができて、市発展の障害となる。

市長 地域間格差解消を今後も考えていく。

質 蛇口を非接触型に

対策として、手洗いの蛇口を非接触型に変えることをどう思うか。また、経費の見込は。

柴田学校総務課長 感染対策として有効であり、1蛇口につき約



10万円位かかる。**質** 政策的にどうする。**市長** 設置できる財源があれば考えたい。

出水 貴之 議員



問 包括的性教育が必要だと思いが

答 必要性は非常に高いと考えている

質 児童虐待の相談件数は、2019年には19万3780件と急増している。虐待で死亡した子どもの年齢は、約半数が0歳児で395名いる。犠牲になった0歳児の実母の年齢は、10代が最も多い。また、出産した場所は、自宅や自宅外というのが最も多く、医療機関での出産がゼロになっている。「10代の母」「望まない妊娠」「パートナー不在」「医療・行政との接

点がない」これらのことから、10代と性の問題に深い関係があると考えられる。そこで、性教育に目を向けると、包括的性教育が行われることよって、次のような効果が実証されている。①性感染症・望まない妊娠の減少②自己肯定感・性の知識の改善③安全な性交渉・コンドームの使用などである。10代にどのような命や性に関する教育を行っていくのか。命と

性を一括した包括的性教育が必要だと思いが、見解はどうか。

朝比奈学校教育課長 包括的性教育の必要性は非常に高いと考えている。

質 子どもたちの性に関する意識を知る実態調査をするべきではないか。

方向で検討したい。**観光振興** **質** 新型コロナウイルスで、観光産業に直結する宿泊事業、交通事業者への打撃は大きい。大きな影響を受けている事業者には、ピンポイントに支援することも、コロナ禍の中では必要だと思うがどうか。

篠崎産業振興課長 公益上の必要性や、公平性も十分に考える必要がある。商工団体の意見等も聞きながら、判断



することになると考えている。**※**他にポストコロナでのインバウンド、観光振興の方向性を質問。

豊田 一元 議員



問 文化財価値をどうとらえているか

答 石橋の第一人者からは、価値の高い橋との評価だ

質 桑野地区に残る石橋は、「リブアーチ式」で全国でも数基しかない希少な橋である。県立朝倉高校史学部の調査で江戸時代後期築と分かった。文化財価値についてどう思うか。

末永生涯学習課長 石橋の第一人者である熊本大学名誉教授からは「価値の高い橋」との評価だった。令和3年度に調査する。

質 この橋の所有者及び里道の存在は。

井桁農林振興課長 石橋は管理者不在状態である。川の兩岸とも里道があり、管理は農林振興課となる。

質 保存を進める場合河川管理者である県と協議はしているか。

農林振興課長 県との協議で橋の補強工事は困難とのことである。長寿命化工事や橋までのルート管理についても協議が必要だ。

質 現在の安全対策は。

農林振興課長 橋は劣

化が進み草木で隠れている状態で転落の危険性があり、立入り規制をしている。

質 文化財指定の手順と認定に要する期間は。

生涯学習課長 市指定レベルは市文化財保護審議会に、国・県レベルであれば県教育委員会に所有者が申請する。いずれも半年から一年を要する。

質 観光拠点としての方向性について問う。

篠崎産業振興課長 観

光資源としての可能性は高く、観光資源に石橋活用を含めて整備方針を定める必要がある。

質 朝倉高校史学部の調査活動や江頭県議が関連機関への調査依頼をしている。保存方法と今後の対策は。

赤間市長 価値の高い文化財だと認識はしている。令和3年度の取り組み成果を見据え、課題解決しながら最善の方向性を定めていく。



※他にコロナ禍でのワクチン接種、小中学校の授業時間確保、DV児童虐待対策等を質問。

田上 孝樹 議員



問 基盤的防災情報流通ネットワークの活用を

答 国・県の動向を注視し、検討して行く

質 近年、九州、福岡県内においても、大規模な震災、水害、風害と想定を超える災害が頻発している。これらの災害に対して、現場の正確な情報を関係者が共有し的確な判断のもとで適切に対応することが重要である。基盤的防災情報流通ネットワークを活用できるよう、担当課の防災システムを改修すべきと考えるが。

大野防災対策課長 基

盤的防災情報流通ネットワークについては、令和2年度、国と県で実証実験を行っており、今年度、県において機能の一部を導入予定と聞いている。

質 今日、ICT(情報通信技術)の進歩により、被災現場の様々な情報をリアルタイムで収集し、活用することが可能となっている。住民の安全を確保し、被害を最小限に食い止めるためのICTの活用

用を積極的に進めるべきと考えるが。

防災対策課長 今後、国と県の基盤的防災情報流通ネットワークがつながることにより、活用も可能になる。現在、どのような形で活用できるのか、国、県の動向も注視しながら対応を検討して行きたい。

質 指定避難場所等での避難生活が長期化するケースにおいて、公民館や学校などでのホームページをクラ

ウド化し、災害時に書き込まれた避難所などの電子情報等を、各関係者がリアルタイムでネットワークにつなげる体制も必要と考えるが。

防災対策課長 現在、市のホームページはクラウド化されている。災害発生時には、市民などから投稿、書き込まれた避難所など、災害状況の電子情報をクラウド上にて情報を共有、有効に活用できること



は、さらに迅速、的確な災害対応が可能になると考えている。

藤 伸一 議員



問 子ども医療費の助成対象を18歳までの拡充は

答 状況を踏まえ、十分検討していく

質 現在の嘉麻市の子ども医療費の助成対象は。
野川市民課長 平成28年1月から、中学3年生までの通院・入院とともに自己負担額を全額負担している。

質 令和3年4月から福岡県の子ども医療費の助成が中学生まで拡充する予定だが、このことに伴って嘉麻市の助成を高校生(18歳)までに拡充した場合の市の予算の試算は。
市民課長 自己負担額を全額助成した場合、令和元年度の決算ベースで、約1186万円と試算している。

質 子どもの健康保持や子育て家庭の経済的負担を軽減する施策として、県の助成事業に併せて高校生(18歳)までに助成拡大を図るべきでは。
市民課長 子育て支援という観点からも大きな支援になると思っている。

質 赤間市長 子育て支援については、様々な施策を行っており、子ども医療費の助成は大きな経済支援と認識している。今後、状況等を踏まえ、十分検討していく。
健康課長 予診票も接種券に同封して、優先接種の高齢者から、4月以降の発送としている。3月22日から開設予定の市のコールセンターにて接種予約を受け付ける。



※他に古民家活用を質問。

畠中 博文 議員



問 確定申告は各支所で行えなかったのか

答 感染対策のため1カ所にした

質 確定申告は、昨年まで各支所で行われていたが、今年度は稲築公民館1カ所となっている。政府は、国を挙げて3密回避を促している。市民からは「コロナ対策は大丈夫か」「怖くて行けない」「なぜ各支所で行えないの」「遠くなつて困る」「交通手段がなく、タクシーを使うとお金がかかる」など、たくさん意見を聞いた。なぜ、各支所で行えなかったのか。

吉門税務課長 新嘉穂支所・新山田支所は受付会場、待合場所、駐車スペースが十分でない。期間の後半に来客数が集中するなどの理由から、来客者の分散化を図りつつ、1カ所で集中した感染防止対策を行った方が効果的と判断した。

質 新支所が狭いのであれば、夢サイトかほ・山田市民センター・サルビアパークなど場所はある。申告事務の応援人員が集まらなかったと聞いたが。
吉門税務課長 各課に応援依頼しているが、なかなか集まらない。

質 市長・副市長・調整監に人員が不足している事を報告したのか。
税務課長 報告していない。
質 市長・副市長・調整監は確定申告場所の問題や人員不足の件を把握していたのか。
秋吉総合調整監 申告場所の詳細な内容は承知していなかった。人員不足についても組織として十分でなかったと反省している。

質 確定申告場所が1カ所になった理由を広報紙に掲載すべきと思う。確定申告場所及び応援人員不足の件について市長の見解は。
赤間市長 今年度の確定申告場所が1カ所になったことに対する苦情等も含め、来年度はその苦情に対応できる体制を指示したいと思う。



※他に総合バスステーション「バス来る嘉麻」の利用状況と今後の運営を質問。

石原 浩二 議員



問 災害復旧に関する市と財産区の責任は

答 今後、協議していく

質 市有地の売却地や借地において災害発生時の責任の所在を明確に示す必要があることから質問する。借地件数及び売買件数はどうなっているか。

石坂管財課長 平成31年度の実績で市有地の借地件数は384件で、4250万円。売買件数は18件で、3689万6510円である。

管財課長 管理地については、財産区が管理することになる。大規模な災害等があれば市の対応が必要になると考えている。

質 近年、大型の豪雨災害が発生している。市名義の財産区管理地の貸付料が財産区に支払われているとすれば、当然財産区が復旧すべきではないか。災害復旧に関する市と財産区の責任や負担割合は

管財課長 基本的には財産区のほうで修繕してもらおう。ただし、大規模な災害復旧工事が必要な場合は市が対応すべきと考える。今後、市と財産区で協議していく。

質 市と財産区、借地人の関係がこじれないような対応を願う。

指名受付文書偽造か
質 新聞報道で建設業法の許可がないにもかかわらず、入札に参加し多額の工事を落札していたと書かれていた。市の見解は。

管財課長 重く受け止め規定等の見直しを行い対応する。

質 建設業法違反または入札参加届出書に文書偽造の事実があると

赤間市長 中身を精査し、対応を考える。



議会を傍聴しよう！



市民の皆様が選んだ市議会議員の活動の場の一つである議会は、市政方針や、予算の使用われ方などをチェックする機関です。

嘉麻市をより良くするため様々な議論を行っています。あなた自身の目で議会を見ませんか。

○傍聴場所

嘉麻市役所5階
(議場及び委員会室)

○傍聴時の注意事項

- ・ 議場での発言に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しない。
- ・ 飲食、喫煙は禁止。

○傍聴手続き

傍聴人名簿に住所、氏名、年齢を記入してください。

※コロナウイルス感染拡大防止のため、検温・手指消毒・マスクの着用にご協力ください。

- ・ 写真やビデオ等を撮影したり録音等をしていない。